

2月定例山行  
2月27日(日)

## 甘木山

参加者 17名

CL 宮木澄 SL 宮木一  
円山、三重成、鬼武  
中島美、川村、秋信  
升本、佐々木、原田  
竹野弘、津田、田村  
小山、成広、堂垣内

コースタイム

県庁北 8:00⇒9:20 レストラン山賊 9:40→甘木山山頂 10:30～10:50→  
一の滝観音→レストラン山賊 12:00～(昼食)～13:50→15:30 県庁



○

寒い朝だったが、日中は春の訪れを感じさせるようなポカポカ陽気で、山行には最適の日和だった。

レストラン山賊の母屋のすぐ裏より山にとりつき、多少の急登はあるものの整備された登山道は楽々と気持ちよく登れた。

一昨年の下見の時は木々がうっそうとしていたので、ほとんど展望は望めないと覚悟はしていたが、頂上手前の尾根道はいつの山火事か木々が焼けただけ、無残な山肌を呈していた。そのために玖珂の町並みや遠くの山々を見渡すことが出来た。

約 50 分で山頂に到着。コーヒータイムの後すぐに下山。急な山腹を一気に下り、荒れた道で倒木や滑りやすい谷の道などスリルがあったが、全員無事下山できホッとした。

昼前にはレストラン山賊につき、食事を注文。長い待ち時間の末やっと食事がありつき、当初の予定を終了した。

今後、こんな企画も時々どうでしょうか？

(記 宮木澄代)

○

## 甘木(天城)峠でなく甘木山

久しぶりの山行で不安でした。二月だと云うのに風もなく素敵な小春日和で、所々残雪があり清々しく甘木山は迎えてくれました。頂上での展望はほとんどなかったが小さな広場でおしゃべりとお茶をゆっくり頂いた。下山を始めて間もなく左折してからです、暗くなり俄然歩きにくい谷に入り踏み跡も見つからずまるで探検隊の気分でした。杉か檜の植林帯で枝打ちされたものがそのまま転がっていたり、大きな木が沢山倒れていたり、谷には少し水が流れたりしていました。突然すぐ傍を歩いていた人が一回転して目の前に立ったのです、私は驚いて声も出ませんでした。やまぼうしの女性達はたいしたお転婆さんなんだと思いました。

全員無事下山、宮木さんありがとうございました。山賊では少し待たされましたが酒も食事も美味しかったこと、可愛いお雑子さん達に迎えられ嬉しくて、私ははしゃぎ過ぎで迷惑かけました、でも皆さんは明るい笑顔でした、嬉しかった、ありがとうございました。

(記 田村君子)